



URL <http://www.mct.ne.jp/users/obamasho/>

☎ 42-0501 FAX 42-0518



楽しい授業づくり

校長 白田 実

本校は、令和6年度から令和7年度にかけて、始良・伊佐地区の指定を受けて「児童が『楽しい』と思える授業づくり」の研究に取り組んでいます。11/13（木）には研究発表を行い、始良・伊佐地区内の小学校を中心に、たくさんの方々が本校の研究会に参加くださる予定となっています。今回は、本校がどのような目的で、どのように研究を進めているか、どんな成果が見られているかについて少しだけご紹介します。

『楽しい』と思える授業づくり

4月の学校便りでもお伝えしたとおり、本校は子どもたちが「学校が楽しい」と感じられる、また、子どもたちの成長する姿を見る全ての大人たちも笑顔になる、そんな学校づくりをめざしています。子どもたちが学校に来てから帰るまでの時間の中で一番大きな割合を占めるのは、授業時間です。授業が楽しければ、学校も楽しくなるし、家で学校での楽しかった話を聞く家族も楽しい雰囲気になります。また、笑顔で学校に通う子どもたちの姿は、地域の活力にも繋がります。

では、どんな授業を子どもたちが「楽しい」と感じるのでしょうか。本校では、「授業がわかる」、「自分から進んで学習に取り組んでいる」と感じられる子どもたちの割合を増やせば、子どもたちが授業を「楽しい」と感じてくれるであろうという仮説をもとに、授業を通してその検証に取り組んでいます。

楽しくするための授業の工夫

では、子どもたちが「授業がわかる」、「自分から進んで学習に取り組む」ためにはどのように授業を工夫すればよいのでしょうか。研究では、次の3つの視点を踏まえながら、授業の工夫を行っています。

① 自分で学ぶ時間を確保する

一人でじっくり考えたり、勉強したことを振り返ったりする時間を十分に確保するようにしています。

② 学び方・考え方を選び、決める

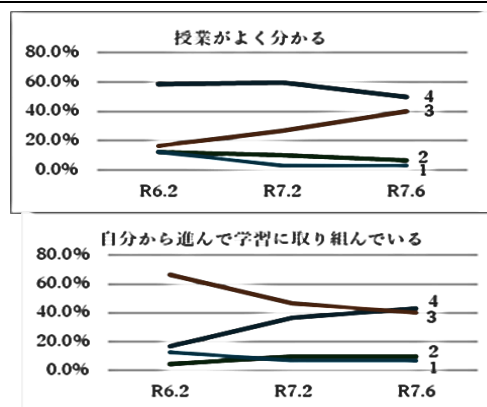
自分で選んだ学び方や考え方をを使って、問題を解いたり、考えたりできるようにしています。

③ 友達と一緒に考えながら学ぶ

自分の考え方や周りの人たちの考え方を比較したり、分類したりしながら、よりよい問題の解決方法を考えることができるようにしています。

子どもたちが自分たちで考え、学んでいく場面を増やすことで、より楽しい授業へと変えていけると考えています。

研究の途中経過



【4とてもそう思う 3そう思う 2あまりそう思わない 1そう思わない】

「授業がよく分かる」割合は、4、3で回答している子どもの合計の割合が上昇してきています。「自分から進んで学習に取り組んでいる」では、3だった子どもが4に変わってきているようです。一方でどちらの質問に対しても2と1で回答している子どももいます。できるだけ多くの子どもたちが4と回答できるよう改善を続けているところです。

今年6月時点で「授業を受けていて楽しい」という質問に対し44.8%、「学校が楽しい」という質問に対し62.1%の子どもが4と回答しています。今後も、子どもたちがより楽しく学校に通うことができるよう研究を続けていきます。

11月の生活目標

すすんで本を読もう

11月の保健目標

安全に気を付けて生活しよう

11月中旬～12月初旬の主な行事

【11月】

○ 家庭学習がんばり週間（10日～16日）

13日（木）地区指定研究公開

（5時間授業：2年、3・4年）

（4時間授業：1年、5・6年）

20日（木）校納金振込最終日（～11月分）

読書まつり⑤

26日（水）巡回相談

28日（金）一日遠足

【12月】

○ 校内人権週間（1日～10日）

2日（火）人権の花閉会式③

13日（土）家庭教育学級② 持久走大会③

10月の行事・できごと紹介

○ 市陸上記録会

10/16（木）霧島市陸上記録会が霧島市陸上競技場で開催されました。陸上記録会には、市内全小学校で選手に選ばれた5・6年生が集まりました。小浜小学校は、全員が会場に行きました。

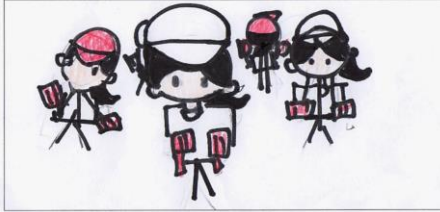
オープン 400mリレーの部では、UT・YM・HR・IA チームが2位という記録を残すことができました。他の種目に参加した選手も他校の同級生と競い合い、高め合う楽しさを体感することができました。

運動会の思い出（6年生）

私が運動会で一番心に残っているのは応援合戦です。なぜかというと、私は応援団長で、一番大きな声を出した種目だからです。練習の時、1年生から5年生に教えるのが大変でした。私がとくにうれしかったのは、手観音で、練習のときはできなかったけど、本番で成功してよかったです。赤組が優勝してよかったです。とても楽しかったです。



私が運動会で一番心に残ったことは、5つです。本番、時間通りに集合場所まで来ました。うまくおどることもできてよかったです。これが私にとって運動会で最も大切な思い出です。



ぼくの心に残ったのは、みんなといっしょに運動会に参加できたことです。体調が悪くて、なかなか練習に参加できなかったのが、本番にちゃんとできるか心配でした。運動会当日は、車からすぐきんちゃんといっしょに、お昼ごはんを食べました。みんなといっしょに力を出しきることができてよかったです。



ぼくが運動会でがんばったことは、応援合戦です。応援合戦では応援団長として、上手く出来るか不安でした。だけど練習をがんばって上手く出来るようになってきました。そして本番でも上手くいきました。とても良い運動会になったと思いました。



ぼくの一瞬の思い出は、一輪車です。約一年ぶりなので、できるのかと心配していましたが、中高生の人たちに手をつないでもらい、はきははしてこくことができました。たまにバランスをくずしてしまうこともありましたが、最後までできてとてもうれしかったです。一人でこくことはできませんでしたが、ちゃんとやりきれてよかったです。

